



新毎日

毎日自動車整備新聞

発行/ 一般社団法人 東京都自動車整備振興会
〒151-0071
東京都渋谷区本町4-16-4
電話 03-5365-2311
株式会社 毎栄
〒100-0003
東京都千代田区一ツ橋1-1-1
電話 03-3212-5180

目次

巻頭インタビュー	
タレント・女優 大林素子さん	1
自動運転システムも点検整備	2
踏み間違い事故にご用心!	2
定期点検とは	3
クルマの点検整備は認証工場へ	3
自動車整備士の仕事は安定的	4
GOODマーク	4
信頼できる整備工場を検索	4

キヤスターとしての使命感、 女優としての存在感——原点こそが宝物



INTERVIEW
おお ばやし もと 素子さん

女子バレーボール日本代表のサウスポーターとして一時代を築いた大林素子さん(53)。五輪3大会に出場した、誰もが知るオリンピックアンで、現役引退後も後進の指導に当たる傍ら、スポーツキャスターとして活躍している。そんな大林さんがバレー以外に熱心に取り組んできたのが、あまり知られていない「モータースポーツ」と「女優」だ。それぞれの活動の中で得たという大林さんの「宝物」について話を聞いた。

ピンクの車に乗るのが夢だった

大林さんは1997年春に29歳で現役を引退すると、すぐにフジテレビでキャスターデビューを果たし、取材の形でさまざまなスポーツに関わってきた。その一つがモータースポーツだ。

はあったものの、車に強いこだわりがあったわけではないという。2度目の五輪出場となったバルセロナ五輪(92年)の後、寮を出ることが許され、そのとき、運転免許を取得。セッターの中田久美さん(55)らがどの車を買うかで盛り上がる中、自動車ディーラーに薦められるまま、国産のセダンを購入した。

「興味がないというか、車を知らないんですよ。ピンクの車に乗るのが夢だったんですけど、買ったのは一番無難でシンプルな色目のアコード(ホンダ)。その後、ウイツ(トヨタ)とか、フィット(ホンダ)とか、可愛い車が出てきて、あれが憧れで……。後から後悔しました」と笑う。

車を購入したものの、当時は練習場と住まいが歩いて数分のため、ほとんど乗らずじまい。大阪で過ごした東洋紡の選手時代には乗ったものの、引退後に東京に戻ると、飲む機会が増えたことに加え、「運転は苦手で、助手席が好き」だったこともあり、車を手放した。その後、20年以上運転していない。

伝えるなら学ばなきゃ!

そんな大林さんがモータースポーツに関わるようになったきっかけはF1の取材。97年にほとんど何の知識もないまま、F1イタリAGPが開かれるモンツァ・サーキットに足を踏み入れた。その途端、「エンジン音とか、ピットのにおいとか、全て含めて、ここが好きだ」と実感した。

当時参戦していたドライバーの片山右京さん(57)にも密着取材。レースに出かける際は毎回、家族に「君達は、今日でお父さんがいなくなると思って、しっかり生きていってください」と言い残しているという話を聞いた。「音速の貴公子」と呼ばれたアイルトン・セナさんが94年にF1レース中の事故で死亡したのを知っているだけに、強い衝撃を受けた。

「同じアスリート仲間という感覚でインタビューしようと思っていたんですけど、同じじゃないと。私も命がけでバレーをやってましたけど、試合で命を落とすことはありません。格闘技のように、命がけというスポーツは他にもありますが、中で

コンプレックスを武器に演じ続ける

大林さんにとって、もう一つ大事な柱は女優業。実は、幼少期の夢はアイドル歌手や宝塚歌劇団。ところが、物心ついたころから、背が高いことでいじめられ、小学校の時は「死にたい」とまで思い詰めた。「長身を生かせる」と中学一年から割り切って始めたのがバレーで、「本当にやりたかったのはこっちなんです」。

現役引退後、ボイストレーニングやタップダンスの練習などを始めたが、大きな進展もないまま10年が経過。39歳の時に「このままではお芝居の世界には近づけない」と思った。ある日、芝居を見た後、ある演出家に「私を舞台に出してください」と直談判。初舞台を踏んだ。

次に日本を代表する演出家、故蜷川幸雄さんの舞台に出たいと思い、舞台を見るたび、手紙を蜷川さんに渡し、2年間、舞台稽古も見学した。熱意が届き「ファウストの悲劇」(10年)、「たいごんごん」(11年)、「盲導犬」(13年)の3作品に出演を果たした。

「蜷川先生は自分の頭にある

「きつと、そういうことなんです。身長という「コンプレックス」を武器に、大きいからできる、そんな何かを探すしかないのかなと思って演じ続けています」

プロフィール

おお ばやし もと 素子さん

1967年6月15日生まれ。東京都小平市出身。中学時代にバレーボールを始め、強豪・八王子実践高校に進学。在学中の85年にバレー日本代表に選出される。高校卒業後は実業団の名門・日立に入団。五輪はソウル(88年)、バルセロナ(92年)、アトランタ(96年)の3大会に出場した。94年、日立に解雇された後、日本人初のプロ選手としてイタリアのセリエAで活躍。95年には東洋紡とプロ契約。97年3月、現役を引退した。



引退後はスポーツキャスターとして、バレーやモータースポーツを取材。舞台を中心に、女優活動も続けている。今秋は舞台「丘のバックヤロー!!〜日本ワイン『甲州』を世界に羽ばたかせた奇跡〜(前編)」(10月28日〜11月3日、シアターグリーンBIG TREE THEATER)に出演予定。

自動運転システムにも点検整備は必要です！

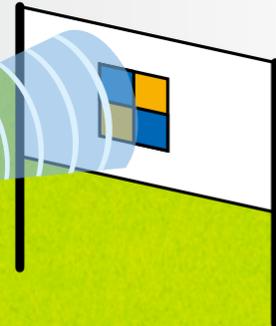
前のクルマについていくクルーズコントロール、渋滞でのノロノロ運転や長距離運転での疲労軽減に役立つ便利な機能ですね。最近では衝突被害軽減ブレーキとともに装着しているクルマも多く、一般的な機能になってきました。



ところが、前方を監視するカメラやセンサーの取り付け角度がずれていたことが原因で突然、機能が停止して急ブレーキがかかる、といった不具合事例も発生しています。便利で安全快適なドライブのサポートツールである自動運転システムも、適切なメンテナンスを施してこそそのシステムです。

将来的には、車検でこれら自動運転システムに係わる装置の検査も行われるようになります。国の認証を受けた整備工場で、車検・点検とともに自動運転システムの点検整備を受けましょう。

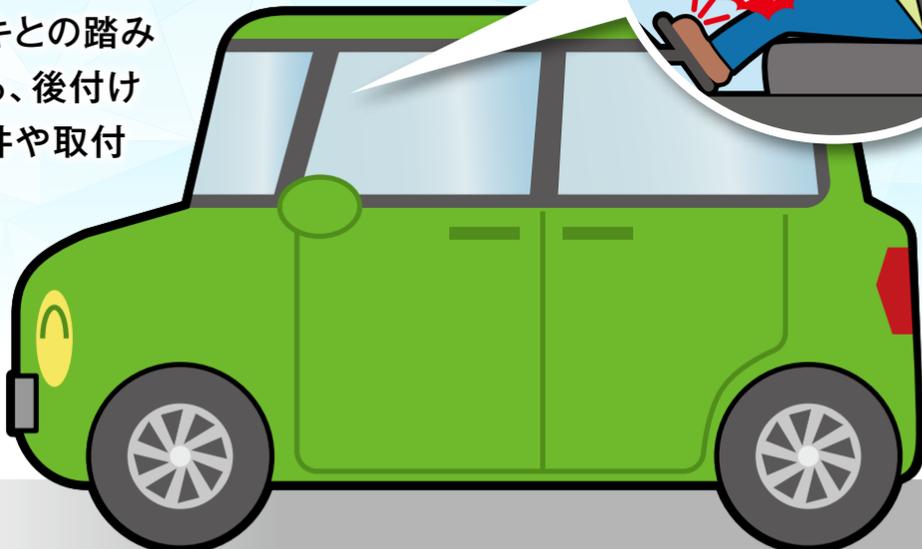
Check!



踏み間違い事故にご用心！

アクセルとブレーキの踏み間違いによる予期しない急発進や急加速、怖いですね。高齢ドライバーの方に多いイメージですが、この「踏み間違い」、じつは年齢を問わず発生しています。

「踏み間違えても急加速しない安全機能」を備えた新車も気になるけど、今の愛車も手放したくない！——それでは、「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」はいかがでしょう。低速で走っている時にアクセルを強く踏み込むと、ブレーキとの踏み間違いと判断して加速を抑制してくれる、後付けの安全装置です。機種によって作動条件や取付けの可能な車種が異なりますので、詳しくはお近くのクルマやさんにご相談ください。



定期点検とは

定期点検には自家用乗用車の場合、車検と車検の間の年に行う1年点検と車検時に行う2年点検があり、自動車の故障を未然に防ぎ、その性能維持を図ります。定期点検の項目数とその一例を紹介します。

ステアリング装置

ロッドおよびアームの緩み、がた、損傷等を点検。



ブレーキ装置

ブレーキディスクの摩耗および損傷等を点検。



動力伝達装置

プロペラシャフト連結部の緩み等を点検。



電気装置

点火プラグの状態等を点検。



走行装置

ホイールナットおよびホイールボルトの緩み等を点検。



サスペンション

取付部および連結部の緩み、がた、損傷等を点検。



エンジン

冷却装置の水漏れ等を点検。



ばい煙・悪臭のあるガス・有害ガスなどの発散防止装置

排出ガス減少装置の取付の緩みおよび損傷等を点検。



2年点検 全30項目

1年点検 全26項目

※車両の使用状況、装備等によっては別途点検等が必要な場合があります。(令和2年7月現在)

看板が「信頼」の目印!

クルマの点検整備は 認証工場へ

てんけんくん

関東運輸局長認証 普通自動車分解整備事業

てんけんくん®

クルマについて気になることがあれば**認証工場**へお気軽にご相談ください!

皆さんはこれらの黄色もしくは若草色の看板を掲げている自動車整備工場をご存じですか。

認証工場は、国家検定資格を持つ自動車整備士が在籍し、点検整備に必要な「設備」や「技術」が整っている自動車整備工場です。

たとえば、車検などの機会に実施する点検整備では、クルマの走行状態によって分解して、部品の交換・調整を行うことがあります。クルマを分解して整備できるのは、国に認められた整備士のいる認証工場だけです。

認証工場では、クルマのコンディションを保つのはもちろんのこと、使用済み自動車の適正処理やリサイクル部品の積極的な活用など、自動車を利用する皆さんのニーズや環境に配慮した事業も推進しています。

関東運輸局長認証 普通自動車分解整備事業

- 普通自動車(大型) 小型四輪自動車
- 普通自動車(中型) 小型二輪自動車
- 普通自動車(小型) 軽自動車
- 普通自動車(乗用) 大型特殊自動車

関東運輸局長認証 普通自動車特定整備事業

見本 小型二輪自動車

- 普通自動車(小型) (分解整備、電子制御装置整備(自動運行装置を除く)に限る)
- 普通自動車(乗用) (分解整備、電子制御装置整備(自動運行装置を除く)に限る)
- 小型四輪自動車 (分解整備、電子制御装置整備(自動運行装置を除く)に限る)
- 小型三輪自動車 (分解整備、電子制御装置整備(自動運行装置を除く)に限る)
- 軽自動車 (分解整備、電子制御装置整備(自動運行装置を除く)に限る)

マイカーの点検整備を安心して任せられるお近くの認証工場は東京都自動車整備振興会のサイト内にある「あなたの街のクルマやさん」で探せます

パソコンから 携帯電話から

<http://www.tossnet.or.jp/>

東京都自動車整備振興会は、国の認証を受けた都内約4,000の自動車整備事業場が会員となって構成しています。

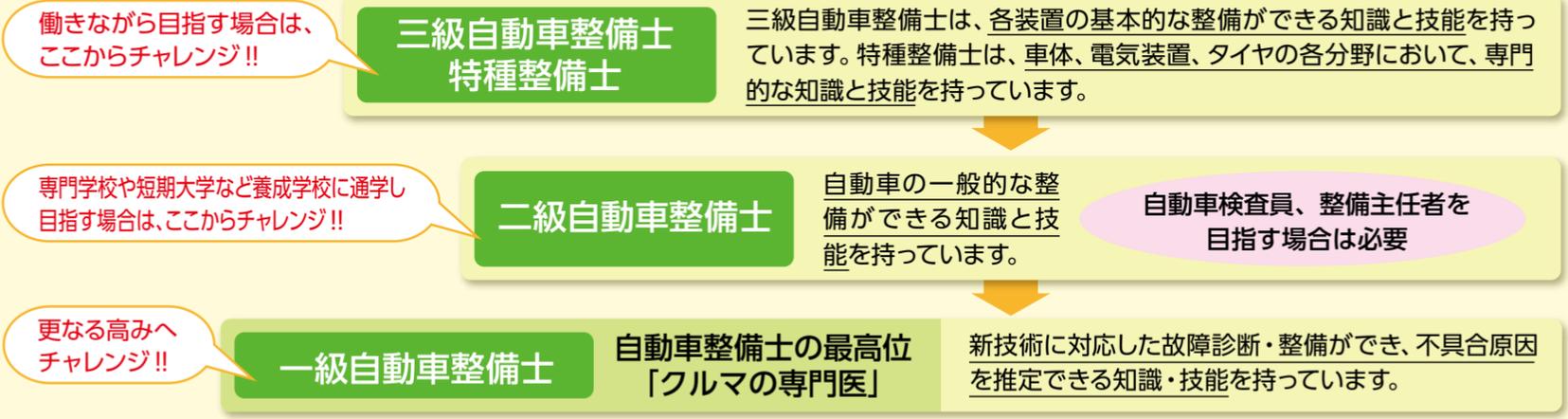


QRコード

自動車整備資格は 国家資格です。

自動車整備士になるためには、一定の実務経験後や自動車整備士の養成学校・施設修了後に、国が行う自動車整備士技能検定の学科及び実技試験に合格する必要があります。また、**自動車の分解整備を行う認証工場や指定工場（民間車検場）には、自動車整備士の有資格者が必要です。**

自動車整備士の種類

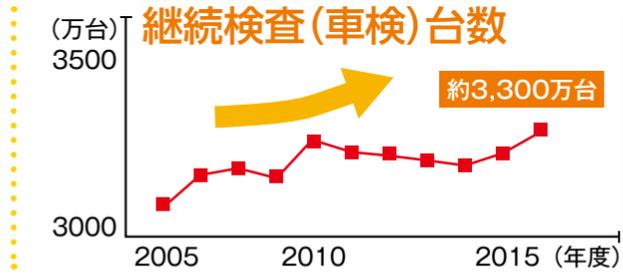


自動車整備士の仕事は 安定的です!

自動車は点検整備や車検を定期的に行う必要があります。このため、自動車が走っている限り自動車整備士の仕事は安定的です。



一般財団法人自動車検査登録情報協会の統計データによると、平成30年1月末時点で全国の自動車保有台数は8,200万台



国土交通省、軽自動車検査協会の統計データによると、継続検査(車検)台数は景気に影響されにくい

信頼できる整備工場を検索

マイカーの点検整備を安心して任せられるお近くの認証工場は東京都自動車整備振興会のサイト内にある「あなたの街のクルマ屋さん」で探せます。



自動車整備士の求人情報も

自動車整備士の求人情報も掲載しています。詳しくは、東京都自動車整備振興会のサイト内にある「自動車整備士求人掲示板」をクリック!

パソコンから <http://www.tossnet.or.jp/>

携帯電話から



東京都自動車整備振興会は、国の認証を受けた都内約4,000の自動車整備事業場が会員となって構成しています。

点検整備であなただのクルマも

グッドマーク



「GOODマーク」をご存知ですか?

「GOODマーク」ステッカーは、国から認証を受けた東京都自動車整備振興会会員の自動車整備工場で適切な点検整備を受けたクルマの証です。 ※国交省調査

点検整備の実施で燃費性能が約2%改善

「定期点検整備」の実施で燃費は向上し、二酸化炭素の削減につながり地球温暖化の防止に効果があります。定期的に点検整備を行うことで燃費も改善し、家計も大助かりです。